

広報つきがた

人口動態

5月31日現在
世帯数 801 人口総数 3,865
(男 1,894 女 1,971)

5月中の異動
出生 5 転入 5
死亡 2 転出 8

No. 103

昭和53年6月10日発行

発行／新潟県月潟村役場

毎月10日発行 1部10円

(昭和52年7月22日第三種郵便物認可)



お~い貝ガラがあつたよー!

~五十嵐浜での一日~

楽しかった村民サイクリング

去る、五月二十一日、月潟村公民館、月潟村自転車業組合共催で、内野五十嵐浜へ約六十名の参加で村民サイクリングが行われました。

その日はあいにくの曇り空、ときおり雨のパラつく中を西公民館を午前八時三十分に十班編成されたサイクリング隊が、一路目的地に向って出発。途中天候も回復し半前十時三十分には全員無事到着、炊事班の用

場を見学したり、ほんとうに一日楽しむことができました。公民館では、住民総参加の「秋季遠出サイクリング」を十月一季に計画しておりますので、お子様やお友達、まだご近所お誘い合せのうえ、多数の参加をお待ちしております。

意した暖かい味噌汁で持参の弁当に舌づつみをうちました。食後はゲームや野球を行なったり、東洋一を誇る新川河口排水機場を見学したり、ほんとうに一日楽しむことができました。

公民館では、住民総参加の「秋季遠出サイクリング」を十月一季に計画しておりますので、お子様やお友達、まだご近所お誘い合せのうえ、多数の参加をお待ちしております。

事故のない明るい社会を

七月一日から「安全週間」

七月一日は「国民安全の日」でこの日から「全国安全週間」が始まります。五十二年版「労働白書」による

と、職場での事故で四日以上休んだり、それが原因で死亡した人は三十三万四千人もあります。前年度にくらべて三、七名もふえているのです。その主な原因を見ると、墜落、省の人口動態統計によると、厚生

事故が最も多く、全体の五六%で、次いで交通事故、機械に巻き込まれる事故となっています。このような事故は、ふだん家庭のなかでも起きています。厚生省の人口動態統計によると、一年

のうち六十人以上が死亡した。このうち六十五歳以上の老人が六八%を占めています。また、乳児や老人が布団などで窒息する事故が目立っており、千四百人のいたましい犠牲者が出ています。

このような事故は、ちょっとした不注意が原因で起こることが多いのです。職場、家庭においても悲惨な事故にあわないよう、みんなで自分の身のまわりの安全を確かめましょう。